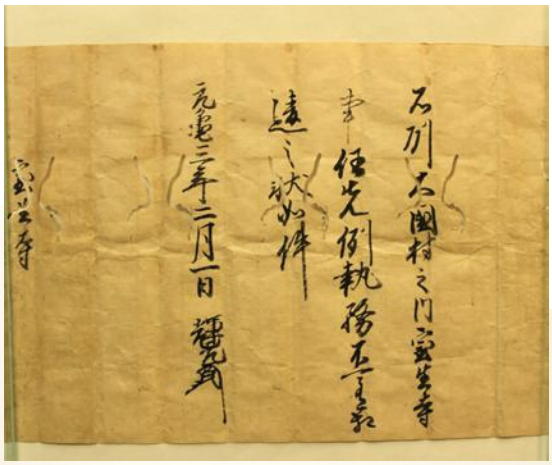
初公開



毛利輝元安堵状（大田市教育委員会蔵）

毛利氏の石見銀山支配の要
山吹城

まぼろしの古刹 保国山金皇寺の中世文書から読み解く

新発見!!

戦国大名毛利氏と石見銀山

2021.
3.20(土)→4.11(日)

石見銀山世界遺産センター

〒694-0305 島根県大田市大森町イ1597-3
TEL 0854-89-0183　FAX 0854-89-0089
HP https://ginzan.city.ohda.lg.jp/

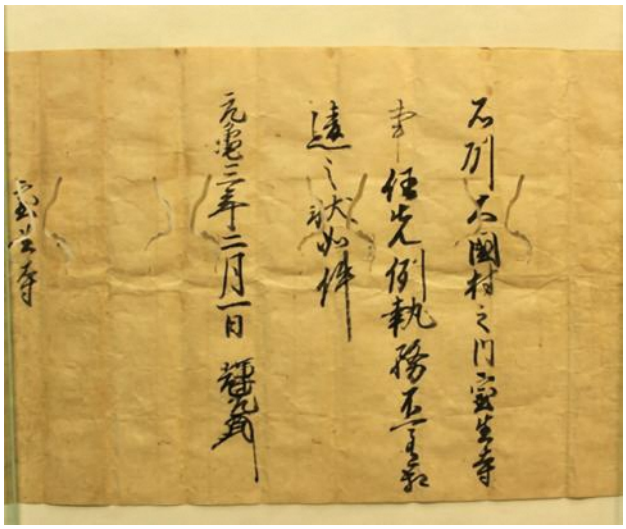
［開館時間］8時30分～18時（3月30日は休館）
［展示室観覧時間］9時～17時30分（最終受付：17時）
［観覧料］一般310円、小中学生150円
［主催］島根県教育委員会、大田市教育委員会

会期中、大田市民の方は無料　※住所がわかるものをご提示ください

金皇寺本堂（大谷久夫氏写真提供）

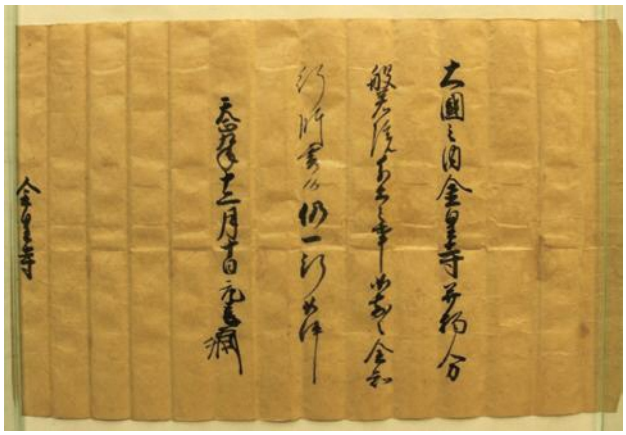
古刹・金皇寺で発見された戦国大名毛利氏の古文書などを初公開‼

世界遺産石見銀山と毛利氏には深い縁があることはよく知られていますが、令和2(2020)年に新たな発見がありました。大田市仁摩町大国に所在した浄土宗寺院・金皇寺で戦国大名毛利氏の古文書などが見つかりました。尼子氏との死闘を制して石見銀山を手に入れた戦国大名毛利氏。毛利氏・吉川氏の文書が語る石見銀山の隠れた歴史とは…⁉明治時代の有力政治家・品川弥二郎が揮毫した金皇寺の扁額も特別展示します。



毛利輝元安堵状(元亀3年[1572])

毛利元就の死後、新たに当主となった毛利輝元が宝生寺(金皇寺の末寺)に出した安堵状。



吉川元春安堵状(天正9年[1581])

天正9年当時、大国村を支配していた吉川元春が金皇寺に出した安堵状。

扁額「保国山」(品川弥二郎書、明治26年[1893])

明治26年8月、石見銀山や大国を訪問した際に品川弥二郎が題字を揮毫した扁額。

関連企画

石見銀山資料館
毛利氏ゆかりの陣羽織などを展示！

[展示期間]3月20日(土)～4月11日(日) ~~4月7日(水)~~
※会期中の休館日 ~~毎週水曜日~~

〒694-0305 島根県大田市大森町ハ51-1
TEL 0854-89-0846　FAX 0854-89-0159
HP https://igmuseum.jp/

フェイスブック・ツイッターで最新情報配信中

中国地方初のVRドーム登場‼

石見銀山世界遺産センター

[開館時間]8時30分～18時 (3月30日は休館)
[展示室観覧時間]9時～17時30分(最終受付:17時)
[観覧料]一般310円、小中学生150円　会期中 大田市民 無料

Access 交通アクセス

自動車

●山陰自動車道　大田中央・三瓶山IC→約25分
●浜田自動車道　大朝IC→約60分
●山陰自動車道　仁摩・石見銀山IC→約10分

高速バス:石見銀山号

●広島新幹線口→約150分

[主催]島根県教育委員会 大田市教育委員会
[お問い合わせ先]石見銀山世界遺産センター 島根県大田市大森町イ1597-3
TEL 0854-89-0183　FAX 0854-89-0089　HP https://ginzan.city.ohda.lg.jp/

フェイスブックで最新情報配信中

ご来館のお客様へ

石見銀山世界遺産センターでは、新型コロナウイルス感染症対策を実施しております。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。